

6月2日は全国から東京・明治公園へ集まろう

# 原発ゼロ中央集会NEWS

NO.3 5月30日

発行:原発をなくす  
全国連絡会事務局  
03-5842-5611  
Fax 5842-5620

「よくやってくれた」  
「再稼働はやめてほしい」  
「すっきりして主張がよくわかる」  
反響相次ぐ一朝日新聞に一面広告

原発をなくす全国連絡会と福島復興共同センターは本日、朝日新聞に意見広告を載せました。これは3月11日に向けた意見広告に向けて集めたカンパが予想を大きく上回ったために、残ったお金を第二弾の意見広告に回したものです。事務局の全労連事務所には朝から意見広告を見た人からの電話が相次いでいます。

原発再稼働の動きを止めるには、6月2日に多くの人が集まることが必要です。ぜひ、周りの人に声をかけてひとりでも多くの参加で集会と国会包囲行動を成功させましょう。

原発をなくす全国連絡会のHPに集会ページを作りました。「バスで参加の皆さんへ」「国会包囲行動への参加の仕方」「ブース企画」「会場配置図」など載せますので、ご活用ください。



## 3者共同アピール 共同アクションを成功させ原発推進 勢力を追い詰めましょう

「反原連」「1000万人アクション」「全国連絡会」

さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会、首都圏反原発連合、原発をなくす全国連絡会 3者の共同アクションが目前に迫りました。3者は4月の共同記者会見に続き5月22日、成功に向けた共同アピールを発出しました(裏面)。

中央集会では両団体からの連帯あいさつがあり、当日配布のプログラムは3者でイメージを統一するなど、初めての共同アクションは盛り上がってきています。

メイン集会で、国会前のコーラー千葉麗子さんの出演が決まりました。ドラム隊とともに集会の最後にみんなでコールをして元気にデモ行進に出かけましょう。

明治公園をいっぱいにして、国会包囲行動に出かけましょう

### 国会包囲行動への参加の仕方

四谷コース【九州、四国、中国、東北(福島除く)、北海道、東海・北陸、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、茨城、千葉】

四ツ谷駅から進行方向前寄りの車両に乗り、東京メトロ南北線で永田町駅へ。3番出口から外に出て、「国会裏」へ進んでください。(参議院議員会館前～衆議院議員会館前に並ぶ)

原宿コース【パパママ、福島、新潟、長野、山梨、静岡、栃木、群馬、神奈川、埼玉】

代々木公園駅から東京メトロ千代田線にのり、国会議事堂前駅 4番出口から首相官邸前に進んでください。

六本木コース【運営委員会団体、ドラム隊、個人参加、市民団体、中央団体(労組・民主団体、国公労連、東京・民主団体、東京土建、東京・地域、東京・労組)】

六本木駅から東京メトロ日比谷線で霞ヶ関駅下車、A13番出口を官邸前まで進んでください。徒歩でも25分ほどで国会に到着。

原発をなくす全国連絡会のHPに集会の連絡を載せています。ご参照ください。

「バスで参加の皆さんへ」「国会包囲行動への参加の仕方」「当日プログラム」「会場配置図」 など

HP アドレス <http://www.no-genpatu.jp/index.html>

ツイッターも！フォロー、拡散お願いします！ @genpatu0

## 「2013・6・2 NO NUKES DAY」共同アクションを成功させ 原発推進勢力を追い詰めましょう(共同アピール)

「6.2 NO NUKES DAY」の統一ロゴのもとに取り組む、さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会、首都圏反原発連合、原発をなくす全国連絡会の三者の共同アクションが目前に迫りました。

都内二か所での集会、四コースで実施するデモ行進、夕方からの国会包囲行動と官邸前行動を実施します。「原発再稼働反対」、「原発ゼロの日本を」の大きな声で、原発推進に固執する勢力を包囲し、追いつめるため、多くの方の参加をよびかけます。

福島原発事故は、未だに収束していません。水素爆発を起こした三つの原子炉からは、大量の放射性物質がもれ続け、汚染された水があふれる危機が続いています。

自宅に帰ることのできない10 数万人の被害者が、困難な生活を強いられています。

除染の遅れが被ばく者をふやし、健康管理の遅れが人々の不安を高めています。

事故を人災と認めない政府、東電は被害の全面賠償に背を向け、そのことが被害者をさらに苦しめています。

しかも、政府や電力会社、原発メーカーなどは、福島事故の過酷な現状に目を向けず、原発再稼働と新たな原発建設を国内で推し進め、海外への原発輸出に躍起になっています。

政府は、停止中原発を秋に再稼働することを宣言し、大間原発建設工事を黙認し続けています。5月の連休に、安倍首相をはじめ主要閣僚が原発輸出のトップセールスに世界各国を訪問するという異様な事態もおきました。

原発再稼働と「政界一安全な原発」にお墨付きを与えるための「新規制基準」策定に、政府の原子力規制委員会が躍起になっています。「新規制基準」が、福島事故のような過酷事故の再発を想定した新たな「安全神話」づくりになることは明らかです。

見え隠れするのは、巨額な投資をした原発を稼働させなければ不経済、国内の原発を再稼働させなければ原発輸出に影響する、などという経済優先の理屈です。国民の健康、安全が第一の課題にされていません。

私たちは、政府など原発利益共同体のそのような姿勢を断じて許すことはできません。各種の世論調査でも国民の7割以上が、「原発ゼロの日本」の実現を求めています。その国民の声に耳をふさぎ続ける安倍政権に、私たちの直接の声を届ける行動を起こすのは「いま」です。多くの皆さんの参加で、「6・2 NO NUKES DAY」を成功させましょう。

2013年5月22日

さようなら原発 1000 万人アクション実行委員会  
原発をなくす全国連絡会  
首都圏反原発連合